

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1)事業所の名称

広島イーグル株式会社

(2)事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新氏神6番地

(3)業種

自動車部分品・附属品製造業（細分類NO 3113）

(4)事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、平成26年度から平成30年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

広島イーグル株式会社は、「プレス加工製品」「金属加工製品」を製造する会社として、自らが社会の一員であること、及び、広く地球規模での環境影響に関わりを持つことを全社員が深く認識し、コンプライアンス(遵法の精神)を活動の原点とし、自主的・継続的に地球環境の保全に取り組めます。

2. 方針

- ① 技術の開発にあたっては、環境影響に配慮します。
- ② 省資源・省エネルギーに努めます。
- ③ 廃棄物の低減と再資源化に努めます。
- ④ 環境影響の継続的改善及び汚染の予防に努めます。
- ⑤ 法規制及び地方自治体の要求事項を遵守します。

4 温室効果ガスの排出状況(二酸化炭素換算)

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成25年度	平成25年度
二酸化炭素	—	6,462	6,462

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成24年度	平成25年度
二酸化炭素	—	—	—

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成24年度	平成25年度
メタン	—	—	—
一酸化二窒素	—	—	—
HFC PFC SF6	—	—	—

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位: 排出量(t-CO₂), 削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成24年度)	削減目標		目標年度 (平成31年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				0
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
フロン類				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b)=(c)/(a)×100 削減量(c)=(a)-(d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標:

生産金額(百万円)

単位: 排出量(t-CO₂), 原単位量(kg等), 削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 25年度)			原単位 削減目標	基準年度 (平成 30年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	6,462	3,496	1.85	#VALUE!			
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
フロン類				#VALUE!			
総排出量	6,462	3,496	1.85	#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	-	-	0.63	5.1	-	-	0.60
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ 原単位ベース 年1%の削減率						

※ 削減率(d)={(c)-(g)}/(c)×100 原単位(c)=(a)/(b) 原単位見込(g)=(e)/(f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	工場棟空調設備を省エネタイプに更新	原油換算 0.8KL/年	老朽化した空調設備を省エネタイプ設備に、老朽化更新する。
2	生産設備のウォーミングアップ時間の短縮	原油換算 3.0KL/年	ウォーミングアップ時間の短縮
3	LED電球への更新	原油換算 0.10KL/年	工場棟の蛍光灯をLEDに更新する。
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1	—	—
2	—	—
3	—	—

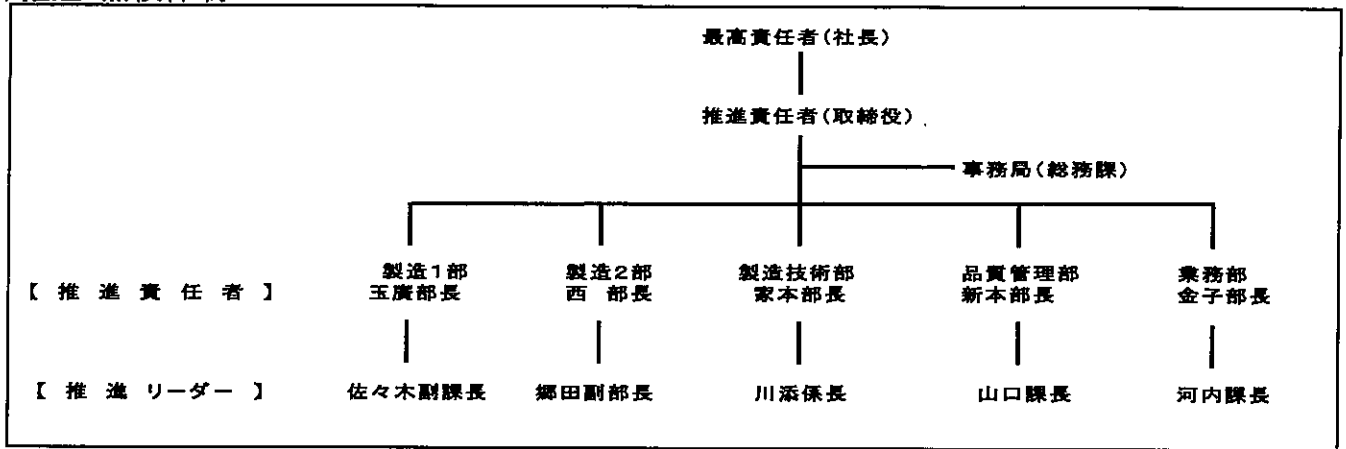
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	リサイクルの推進	リサイクル率 100%	分別の徹底、新規業者の開拓
2	アイドリングストップ	実施率 100%	社有車、自家用車の信号待ちでのエンジン停止
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

広島イーグル株式会社業務部総務課を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、環境管理委員会において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

また、毎年度の取組状況、点検・評価内容等については、計画書とともに公表する。

(3) 計画書等の公表

・事業所に備え付けて開示できる。